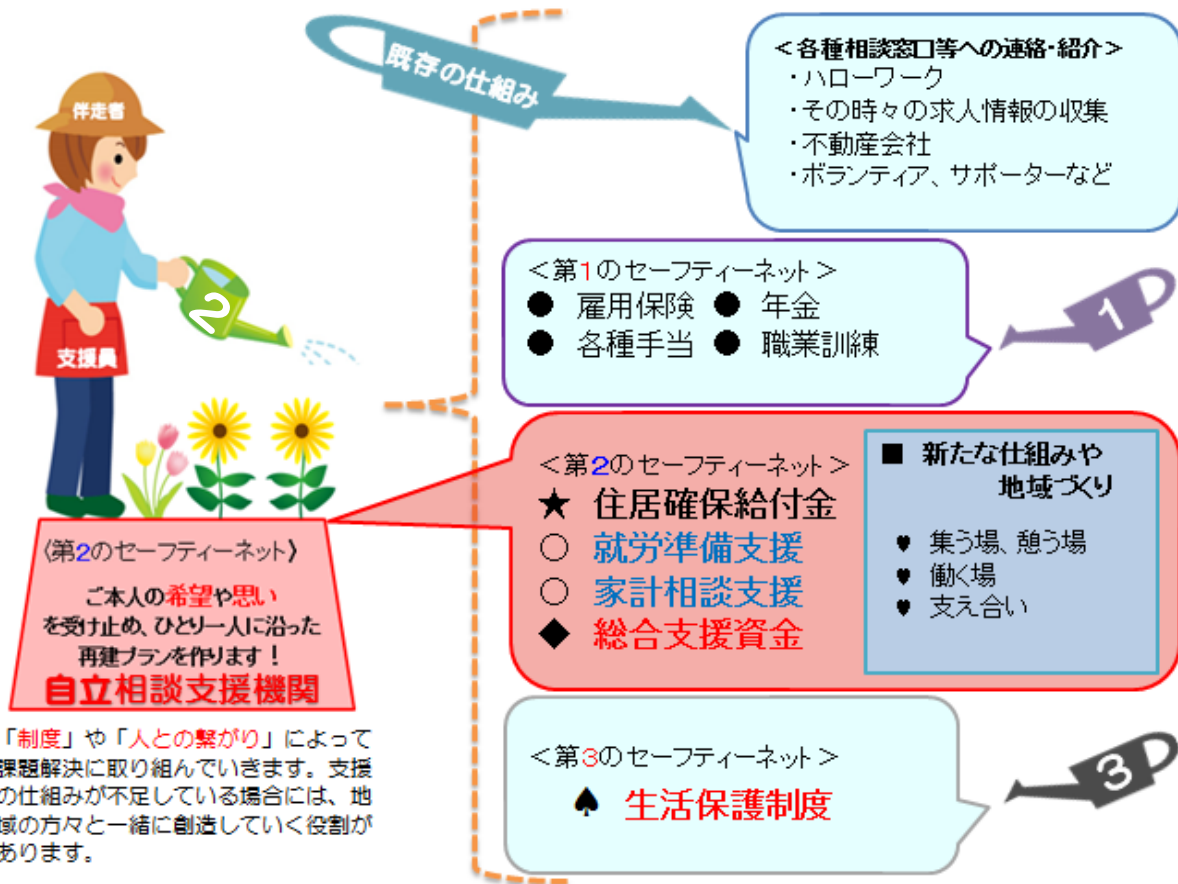


自立相談支援機関の役割について

自立相談支援の役割は、第1のセーフティーネットにあたる社会保障や社会福祉制度を積極的に活用した上で、就職活動中の家賃の一部助成を受ける「住居確保給付金」の申請受付、および就職活動中の生活費の貸付を受ける「総合支援資金」の紹介等を行います。就職活動では、ハローワークの就労支援ナビゲーターと連携した就労支援や住居探しでは、不動産屋への同行などを行っています。税金の滞納がある場合には、支援員と一緒に担当窓口まで出向いて一緒に相談をします。その他、ひきこもり傾向にある方には人が集うサロンの紹介などを行っています。また、第1、第2のセーフティーネットの活用、あるいは制度によらない方法によっても生活再建が困難な場合には、第3のセーフティーネット（生活保護制度）に繋げる役割も担っています。

(^o^) すぐに解決が難しくとも、解決の糸口を探っていきます (^o^)
 ご本人の人生の再出発に向け、支援員と一緒に取り組んでいく相談支援機関です！



不採用が続く	借金	就労未経験	心の失調
失業	強制退去	ニート	ひきこもり
困窮状態を引き起こす背景の例			
転職	滞納	離婚	将来不安
リストラ	管理不得手	関係悪化	障がい
収入減少	介護	病気	D V

生活全般の困り事や悩み事

仕事	収入	家計	債務
人間関係	住まい	心配事	生活

「暮らしサポート成田」では、仕事探しや社会的孤立など生活全般の困り事に対して、入口としてはじめに受け止める「自立相談支援」と、働くための体力や習慣づくりから始める「就労準備支援」、家計管理能力を高める「家計相談支援」を一体的に行っています。